

令和4年度行政事業レビューシート (消費者庁)

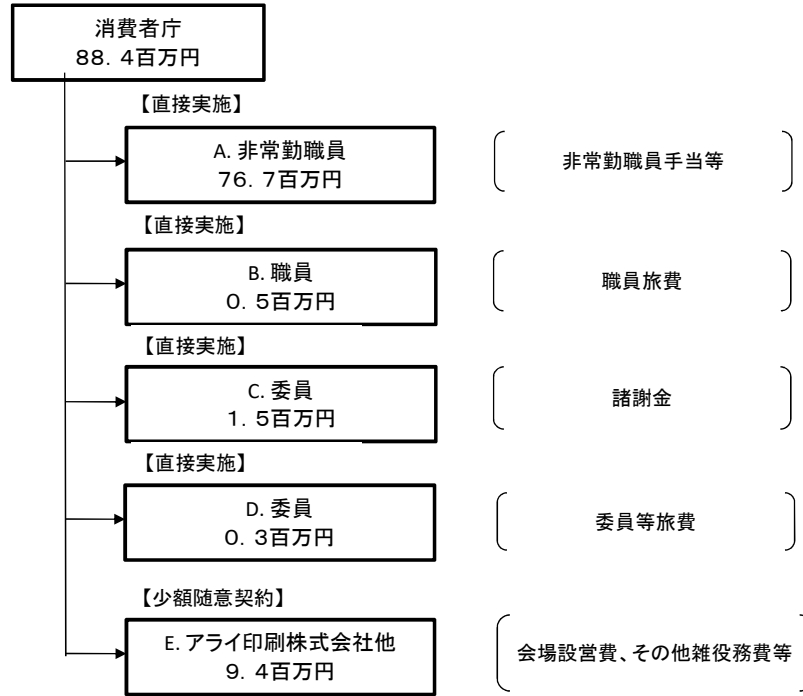
事業名	食品表示対策の推進			担当部局庁	消費者庁	作成責任者			
事業開始年度	平成21年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	食品表示企画課	課長 清水 正雄			
会計区分	一般会計								
根拠法令(具体的な条項も記載)	食品表示法第4条 健康増進法第43条			関係する計画、通知等	・消費者基本計画(令和2年3月31日閣議決定(令和3年6月15日改定)) ・消費者基本計画工程表(令和2年7月7日消費者政策会議決定(令和3年6月15日改定))施策番号I(2)⑤ア				
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	食品表示は、食品を摂取する際の安全性の確保及び自主的かつ合理的な食品の選択の機会確保に関し重要な役割を果たしているため、食品表示に関する制度を適正に企画・立案・運用し、消費者の利益の増進を図ることを目的とする。								
事業概要(5行程度以内。別添可)	食品表示に関する制度の企画・立案・運用を行うため、有識者による検討会等の実施、食品表示制度に係るセミナー等の職員の出張、国際的な食品規格策定を行うCODEX委員会等の国際会議への出席等を行う。								
実施方法	直接実施、委託・請負								
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	当初予算	106	104	101	96	92		
		補正予算	-	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
		計	106	104	101	96	92		
	執行額	91	82	88					
	執行率(%)	86%	79%	87%					
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	86%	79%	87%						
令和4・5年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由					
	非常勤職員手当	48	49	-					
	消費者政策調査費	37	33						
	職員旅費	6	5						
	委員等旅費	1	1						
	諸謝金	3	3						
	その他	1	1						
計	96	92							
活動内容(アクティビティ)	有識者による食品表示制度の検討会を開催する等、食品表示に関する制度を適正に企画・立案・運用する。								
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込
	食品表示に関する制度の企画・立案・運用を行うため、有識者による検討会等を実施する。	制度の適正化・充実を図るための検討会等の開催件数	活動実績	回	10	7	10	-	-
			当初見込み	回	12	5	6	-	-
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
	検討会等の開催に関する支出/検討会等の開催件数	単位当たりコスト	百万円		0.3	0.1	0.3	-	
		計算式	百万円/回		3.4/10	1/7	2.6/10	-	

定量的な成果目標の設定が困難な場合		定量的な目標が設定できない理由		定性的な成果目標と令和元年～令和3年度の達成状況・実績					
		本事業は、食品を摂取する際の安全性の確保及び消費者の自主的かつ合理的な商品の選択の機会を確保を図るために必要な食品表示制度を企画・立案・運用するために必要な経費であり、その成果を厳密に示す指標がないため、定量的な目標を設定することはできない。		【定性的な成果目標】 消費者の利益の増進を図るため、食品表示に関する制度を適正に企画・立案・運用する。 【令和元年度～令和3年度の達成状況・実績】 食品表示制度の企画・立案・運用を適切に実施した。					
事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
	食品表示制度を適切に企画・立案・運用する。	食品表示基準等に関するサイトへのアクセス回数	実績	回	7,110,019	5,790,729	5,935,215	-	-
			目標値	%	-	4,000,000	4,000,000	-	-
達成度			%	-	145	148	-	-	
財政再生計画新との関係	政策	消費者政策の推進							
	政策評価	政策評価書 URL	https://www.caa.go.jp/policies/evaluation/						
財政再生計画新との関係	施策	食品表示の企画・立案・推進	該当箇所	○令和3年度政策評価事前分析表 : P17、18 ○令和3年度政策評価書 : P31、32					
		事業所管部局による点検・改善							
国費投入の必要性	項目		評価	評価に関する説明					
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	食品表示に関する国民の関心は高く、食品を摂取する際の安全性の確保及び消費者の自主的かつ合理的な食品の選択の機会を確保のために行っているものであり、ニーズを適切に反映している。					
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	制度の企画・立案・運用に係る事業であり、自治体等に委ねることにはなじまず、法令等所管官庁である消費者庁(国)が実施する必要がある。					
事業の効率性	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	食品を摂取する際の安全性の確保及び消費者の自主的かつ合理的な食品の選択の機会を確保は重要であり、優先度が高い事業である。					
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	少額随契について、少なくとも三者から参考見積りを入手する等、実施方法等は庁内の手続に従っており、妥当なものであった。					
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。		無						
競争性のない随意契約となったものはないか。		無							
事業の効率性	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-					
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		-	-					
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-					
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	食品表示に関する制度の企画・立案・運用を行うために必要なものに限定されている。					
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-					
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-					
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。		○	少額随契について、少なくとも三者から参考見積りを入手する等、コスト削減に努めている。					
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。		○	成果目標に見合ったものとなっている。					
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-					
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	食品表示に関する制度の企画・立案・運用を行うため、有識者による検討会の実施等、必要な活動を行った。					
事業の有効性	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	-					

関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)				-
	事業番号		事業名		
点検・改善結果	点検結果	食品表示に関する国民の関心は高く、食品表示制度を適切に企画・立案・運用することは、消費者の安全・安心、健康づくりの推進、自主的かつ合理的な食品の選択の機会を確保するために必要があることから、国費投入の必要性が認められ、かつ活動実績が見込みに見合ったものであることから有効性についても妥当であると評価できる。また、上記の点検結果のとおり経費は適切に執行されており、事業の効率性も図られている。			
	改善の方向性	引き続き、効率的な予算執行に努め、本制度を適切に実施する。			
外部有識者の所見					
-					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現状通り	引き続き、効率的な予算執行に努めていただきたい。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	引き続き、効率的な予算執行に努める。				
備考					
-					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成23年度	0048、0049、0050、0051、0052、0053、新24-0009、				
平成24年度	0015				
平成25年度	0017				
平成26年度	0017				
平成27年度	0021				
平成28年度	0022				
平成29年度	0022				
平成30年度	0023				
令和元年度	消費者庁	-	0024		
令和2年度	消費者庁		0029		
令和3年度	2021	消費	20	0034	

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



費目・使途
(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A. 非常勤職員			B. 職員		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	非常勤職員手当	65.1	旅費	セミナー等の対応ための出張対応	0.5
保険料等	通勤手当、保険料、児童手当拠出金	11.6	-	-	-
計		76.7	計		0.5
C. 委員			D. 委員		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
諸謝金	検討会等出席	1.5	旅費	検討会等出席	0.3
計		1.5	計		0.3
E. アライ印刷株式会社			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
請負	印刷・製本	4.6	-	-	-
雑役務費等	梱包・発送、速記料、通信運搬費	3.8	-	-	-
物品購入	消耗品、備品その他	0.6	-	-	-
借料	検討会等の開催	0.4	-	-	-
計		9.4	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	職員A	-	非常勤職員手当	6.8	その他	-	--	
2	職員B	-	非常勤職員手当	6.3	その他	-	--	
3	職員C	-	非常勤職員手当	6.1	その他	-	--	
4	職員D	-	非常勤職員手当	6.1	その他	-	--	
5	職員E	-	非常勤職員手当	6	その他	-	--	
6	職員F	-	非常勤職員手当	5.7	その他	-	--	
7	職員G	-	非常勤職員手当	5.5	その他	-	--	
8	職員H	-	非常勤職員手当	5.4	その他	-	--	
9	職員I	-	非常勤職員手当	5.1	その他	-	--	
10	職員J	-	非常勤職員手当	5.1	その他	-	--	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	職員A	-	職員旅費	0.2	その他	-	--	
2	職員B	-	職員旅費	0.1	その他	-	--	
3	職員C	-	職員旅費	0.1	その他	-	--	
4	職員D	-	職員旅費	0.1	その他	-	--	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	委員A	-	諸謝金	0.2	その他	-	--	
2	委員B	-	諸謝金	0.2	その他	-	--	
3	委員C	-	諸謝金	0.2	その他	-	--	
4	委員D	-	諸謝金	0.1	その他	-	--	
5	委員E	-	諸謝金	0.1	その他	-	--	
6	委員F	-	諸謝金	0.1	その他	-	--	
7	委員G	-	諸謝金	0.1	その他	-	--	
8	委員H	-	諸謝金	0.1	その他	-	--	
9	委員I	-	諸謝金	0.1	その他	-	--	
10	委員J	-	諸謝金	0.1	その他	-	--	

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	委員A	-	委員等旅費	0.3	その他	-	--	

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	アライ印刷株式会社	7010001010296	「加工食品の食物アレルギー表示ハンドブック」の印刷・製本	2.4	随意契約 (少額)	-	--	
2	アライ印刷株式会社	7010001010296	加工食品の食物アレルギー表示ハンドブックの印刷・製本業務	1	随意契約 (少額)	-	--	
3	アライ印刷株式会社	7010001010296	「知っておきたい食品の表示」及び「早わかり食品表示ガイド」の印刷・製本業務	1	随意契約 (少額)	-	--	
4	アライ印刷株式会社	7010001010296	「加工食品の食物アレルギー表示ハンドブック」の梱包・発送業務	0.9	随意契約 (少額)	-	--	
5	株式会社電通	5010401143788	「訪日外国人旅行者向け食品表示コミュニケーションシート」の電子入力版作成	0.9	随意契約 (少額)	-	--	
6	中央法規出版株式会社	1200001003377	食品表示コンシェルジュの年間利用(2021/4~2022/3)	0.9	随意契約 (少額)	-	--	
7	扶桑速記印刷株式会社	9010001027784	速記料(6/7/10/11/12/3月分)	0.5	随意契約 (少額)	-	--	
8	職員	-	第46回Codex委員会食品表示部会出席に係るタクシー利用の立替払	0.3	その他	-	--	
9	株式会社TCフォーラム	2120001077610	第4~5回「食品添加物~検討会」の開催に係る会場借料	0.3	随意契約 (少額)	-	--	
10	NECネクサソリューションズ株式会社	7010401022924	オンライン会議の機器の購入	0.3	随意契約 (少額)	-	--	